



# AA日本ニューズレター

〒100-91  
東京都中央郵便局  
私書箱916



AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス TEL 03-3590-5377  
〒171 東京都豊島区池袋 2-23-3 橘ビル9F FAX 03-3590-5419



No.58

## 矯正委員会から全国のAAメンバーへ

### ——矯正委員会事務局——



関東の医療少年院に、ある団体の人達のなかに交わり、慰問訪問というかたちで院生にAAメンバーとして2年ばかりメッセージを運んでいたことがあります。アルコールの病気の話をしても、とんちんかな話にしかならず「何だこれは！」なんて思いつつもそこに収容されている少年たちが少年のころの私とよく似ているので、ほのかな感情に励まされながら続けていました。

1年ほどたった頃に、訪問団のかたたちの集まる会合があって経験の分かち合いをしたことがあります。私もその中の一員として招かれました。婦人のかたたちが多く、男性は私の他に数えるくらいしかいませんでした。気恥かしさと嬉しさのなかにいた私は、ある婦人の話にとっても感動を受けました。その婦人が初めて少年院の慰問団に加わり院生に会ったとき、その少年に何を話しているのか、どう話しかけていったらいいのか困っているとき、その少年に、「おばさん、ぼく少年院に入ってよかったよ」と、言われたそうです。その時から婦人はその少年に会うのはもちろん、少年院に行くのがとても楽しくなると話していました。

少年院に行くとき、同じ東京都内ですからJ S Oにもたまに顔をだしました。私の顔はこんなですから、出されたほうが迷惑という顔をほかでは時として感じるがありますが、そこはAAの良さで何も手伝うことをしない私が入っても問題はありませんでした。

1994年5月29日にニュージーランドWSM評議員のメンバーを迎えて、東京でワークショップが開か

れました。J S Oの山本さんから、矯正施設の話があるので出席してみませんか、と声をかけられ、仲間3人と出席しました。

ニュージーランドのAAは、日本のAAにメンバー数の規模など似ているそうです。でもその中で話されたことは目新しいことばかりでした。AAのメッセージ活動は、個人としても、グループとしても、全体としても、とても自由に運んでいるということが伝わってきました。

矯正施設へのAA活動も同国のすべての施設にAAの回復のプログラムが届いているということでした。また、回復者もAAミーティングに数多く出席しているということも話されていました。そしてそのことがとても嬉しそうでした。

ワークショップにゲストスピーカーとして招かれていた法務省の方が、「日本でも今までに組織だったものではないが、施設などにAAのメンバーがメッセージ活動を続けている。が、単発的に活動しているからAAの中でより活動的になっていかない。今後はチームを作って活動していったらどうか」と話されていました。また、ニュージーランドの仲間も「愚図愚図しているとおしりがイスにくっついちゃうぞ!」といていました。ワークショップが終了した後で、当時J S Oに勤めていた林さんから「おれたちだけでもいいから始めてみないか」と声をかけられ、一緒に参加した仲間たち、といっても3名ですが、やっていこうということが決まりました。

やっていこうと決心してみたものの、何をどうしていいかわからなかったというのが本当だったような気がします。しかし、こういうときのAAのプログラムは動くことが一番効果があると伝えられていますので動いてみることにしました。

まず手みじかなところで、行けば会ってくれそうなどころにいきました。刑務所を仮釈放で出た人たちとか、

裁判で執行猶予になり、保護観察つきになった人たちを扱っている保護観察所を訪ねていきました。ここはホームグループのミーティング案内を以前に送ったことがあり、AAのことを少し知っていただいていたので快く会ってくださいました。私自身の話をし、AAで回復していることを知っていただき、他のアルコールクにもこのことを伝えたいので、よかったらAAにできることをさせていただきたいとお願いしました。

7月に第1回の、AAメンバー有志による集まりを浜松で開きました。各々の知り得ることや活動を持ち寄って今後のことを話し合いました。

関東では東京の更生保護会にAAのメンバーがメッセージをしていること、浜松の保護観察所を訪問しAAの話ができたこと、そのことでJSOに連絡し若干の資料を送ってもらったこと、豊橋の保護観察所に近い将来訪問できること等の情報が交換され、さらに、これからの集まりの目的、また8月には静岡刑務所にアプローチしていくこと、豊橋交通刑務所（正式には豊橋刑務支所）にもアプローチしていくことなどが話されました。JSOも積極的な窓口となって、退職された林さん、山本さんがあたってくれることになりました。

「矯正に関する（刑務所メッセージなど）チームづくりの話し合い」という呼び名でとにかくスタートしたわけです。

同年7月に豊橋の仲間が保護観察所からの紹介を受け、更生保護会にAAのメッセージを運ぶことが許可されました。しかも、保護司の同席なしに、直接寮生と私たちAAメンバーとだけで話をすることが許可されたのです。後で知ったのですが、更生保護会にまったくの第三者が入ること自体、非常に難しいことが分かりました。

8月には静岡刑務所の職員とお会いすることができ、AAのことをお報せできました。

また同じく8月に豊橋刑務所の職員ともお会いできました。いずれもメンバーが電話にて、AAのことを伝え、面談の約束を交わしたものです。

9月には豊橋刑務所で、この集まりのメンバーと地元豊橋グループのAAメンバーとで、豊橋刑務所の管理の職員のかたにメッセージを運ぶことができ、その結果、同年12月から所内の教育カリキュラムの一環としてAAのミーティングがスタートしました。12月には富山のメンバーが富山刑務所を訪れ、職員と面談、AAのことをお報せすることができました。

第2回の集まりは9月に東京で開きました。東北、関東甲信越、中国四国から送られた情報（矯正関係施設の所在地）を一つにまとめ、まるで宝物のように抱え東京に行きました。

今もそうですか、この頃は手元にあるAAの資料（矯正に関して）、またメッセージ活動の情報は、私たち集

まりのもの以外はほとんどありませんでした。しかしこの集まりの中で、個人からグループ、グループから地域、地区の範囲までこの活動を広めていきたいということが話され、10月に開かれるJSO全体会議に、JSOの小委員会として活動できるようにお願いしていただくという確認がされました。

その話のために東京まで出向いた私たちの願いも空しく、JSOの全体会議では、この件は敢えなく却下されました。AAの基本は個人が個人に伝えるところに意義があるもので、組織立つものではないし、もっと経験を積んで、必要になったら考えていったらいいのではないかというのがその場の意見でした。

私のその時の感情を正直にいいますと、「なにをとろくさいこと言ってるんだ！」という思いでした顔は笑っていたと思いますが、胸の中は怒りであふれていました。

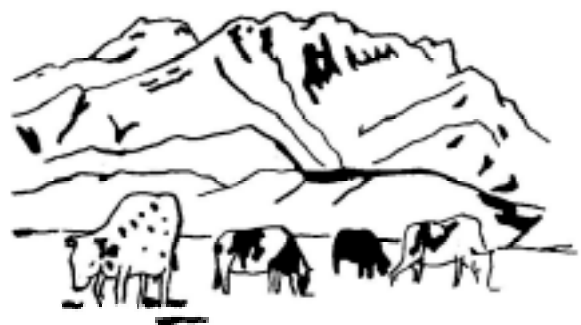
しかし、その後活動していく時間の中で、この時言われたことが真実だと信じるようになりました。

私たちの病気の根本には、いかなるものにも怠情を働かせ、支配を作り上げる「たよる」という好ましくないものが存在していることが、私なりに理解できました。当時のJSO運営委員会の方々には感謝しています。

浜松の第3回の集まりで、「矯正施設委員会」という名称で空中分解していかないようにやっていこうということが、3人から7人の集まりになった中で話されました。この時から、事務局を決め、会計を置き、献金を呼び掛けていくことになりました。また、ノン・アルコールの方も委員会に参加して下さるようになりました。

ノン・アルコールで常任理事の森岡先生には、先生が法務省保護局から依頼された保護局編纂の「更生保護」という全国5万人の保護司向け機関誌に、AAの回復のプログラム、当委員会のことも載せて頂きました。

刑務所で服役している人が刑期を終える前に仮釈放になることがあります。また、犯罪を犯し、裁判官から判決が言い渡されても、実刑にならず、執行が猶予される場合もあります（2年とか3年とか）この仮釈放時、また執行猶予の間、犯罪を犯した人は保護司の補導の下におかれます。アルコールが問題で犯罪を犯してしまった



人が保護司の補導のもとにおかれた場合、当然その人の飲酒は保護司の援護の対象になることでしょう。ここで保護司のかたがたが、飲酒に問題のある人を担当した場合、その人の飲酒の問題をどう補導するかが重要な課題となってきます。AAグループ、AAのメンバーが保護司のかたがたへAAをメッセージすることの重要性がここにあります。保護司のかたがたを通してAAを知ってもらえたなら、再犯を防ぎ、執行猶予取り消しという事態にならずにすみます。さらに飲酒に問題のある人が保護司を通してAAを知り、AAのプログラムを受け入れるようになったとしたら、それはすばらしいことです。

このことから、矯正施設へのメッセージと同じく全国の市町村や私たちの身近におられる保護司のかたがたへのメッセージが大変重要なこととなります。ところで、保護観察所の方からアルコールの問題をもつ当事者が紹介されるようになり、直接メッセージができるようになりました。また、メッセージをした刑務所にはその後もAAのパンフ、書籍等を進呈し所内の教育カリキュラムに利用していただいています。

豊橋の刑務所では、所内AAミーティングの出席者も増え、AAに関心を持つ人が出てきたと聞いています。

中国四国の地域集會に招かれ、この集まりのことを伝えさせてもらいました。同じく当地のクリニックに、刑務所の方からアルコールの啓蒙の依頼があり、引き続いてJSO、当委員会、中国四国セントラルオフィスから資料、情報の提供が行なわれています。

関東では、更生保護会のノン・アルコールの方が、関東圏の同じ施設、矯正施設へAAのことを積極的に報せてくださっています。また関東のAAメンバーが施設の寮生にAAの回復のプログラムを届けています。そして、関東域の刑務所にもノン・アルコールの方の紹介でコンタクトがとれ、近い将来面談できることになっています。

委員会も各地域の手助けを借り、大きなイベントの中で第4回から第8回までの委員会を開かせて頂きました。

中部北陸のメンバー、JSOを退職された林さんにアメリカAAの矯正施設に関するパンフを翻訳してもらい、貴重な資料としてメンバーに送付しています。

第8回の委員会に出席してくれた東北の仲間が地元保護観察所等にメッセージを運んでいます。また東京のアルコールの回復のための施設の職員のあるAAメンバーが、アルコールが原因で犯罪を犯したという人達の手助けも積極的にしています。本年3月に開かれた第一回「全国評議会」で、私たちの集まりを常任理事会病院施設委員会の小委員会「矯正委員会」

と名称を改め、AA日本の全体サービス構成の中でメッセージ活動ができるようになりました。名称を改めた理由に他意はありません。この委員会にかかわり、多くのものを提供してくださっているノン・アルコールの方々、保護観察所、更生保護会、医療関係者、行政機関の関係者等と多方面に及んでいます。私たちはこの方々の力添えを頂きながら、アルコールから回復することも知らない、またAAがあることも知らない、「まだ苦しんでいるアルコール」に直接的、間接的にAAメッセージを運び続けることを目的にした集まりにしていきたいためです。また、上記のJSO「全体会議」の中で提案頂いたことを委員会の基本的な考えとし、AA日本の全体サービスのネットワークの中での運動を続けさせて頂くことを願っています。与えられた紙面の都合上、報告する義務をすべて果たせないことに心残りを感じます。また、残りの行数（これは自分で勝手に決めている）を私の経験と、委員会から皆様へのメッセージにあてさせていただきます。

私が収容されていた刑務所は8年以上、無期という長い懲役ばかりです。飯を食いながら人を殺した話を笑いながら平気でするようなものばかりでした。この刑務所で「幸せの黄色いハンカチ」という邦画が上映されました。詳細ははぶきますが、酒に酔って人を殺し刑務所に収容された男が出所し、妻の待っているわが家に戻るまでの物語です。その男を妻が受け入れるという印の「黄色いハンカチ」が、鯉のぼりのように風になびいていました。このクライマックスをみながらほとんどの懲役は泣いていました。鼻をすすりしゃくり上げていた者もいました。私もその中の一人でした。

AAの回復のプログラムはどんなアルコールにも効く、と私は信じています。またどんな人にも自分に正直になる能力が残っていると信じます。

一緒にやりませんか！ 一緒に考えませんか！





### 新刊案内

「今日を新たに」 ポケット版 374ページ 1,800円



評議会で決定された今年度の出版物発行計画の第一弾です。従来の「今日を新たに」の引用部分の一部が改訂され、索引もつき、ペーパーバックでハンディに生まれ変わりました。表紙はお抹茶のような渋めのグリーン。毎日の黙想のために、またミーティングのテーマにご利用ください。何人かで集まってバースディのプレゼントにご利用になるのであれば、みんなのバースディの日付のページにそれぞれ寄せ書きを添えてはいかがでしょうか。

なお、従来の大きな版のものも引き続き販売しておりますが、現在の在庫終了後の再販の予定はございませんので、どうぞご了承ください。こちらは2,800円です。

AA出版局

### 日本のAAの情報もインターネットでアクセスできます!

現在ジャスト・ネットを利用して試験的にAAのホームページを開設しています。内容は、AAとは一序文、ステップ、伝統 AAに連絡するために—J S O / 各セントラルオフィスの住所、TEL / FAX 番号 全国のミーティング会場のリスト—会場名、開催曜日と時間、会場住所 AA書籍 / 出版物の紹介、となっており、 番のミーティング会場は毎月月初めに最新のものに入れ替えています。

アクセス先は

《[http://WWW.justnet.or.jp/ebf/uhdspag/serenity\\_WELCOME.HTM](http://WWW.justnet.or.jp/ebf/uhdspag/serenity_WELCOME.HTM)》  
 なお、アメリカ / カナダを中心にしたAAの情報もインターネットで入手できます。こちらは英語、フランス語、スペイン語のみですが、

アクセス先は、

《<http://WWW.alcoholics-anonymous.org>》 です。

